

一般社団法人 アスリートネイル協会

HP : <https://www.athlete-nail.com>



団体概要

名称: 一般社団法人アスリートネイル協会
設立: 2015年12月
所在地: 東京都渋谷区
代表理事: 辛川 知美
理事: 石丸 千恵 / 平原 博史
顧問: 松下 新平(自由民主党 参議院議員) / 岡本 篤志(株式会社 L.M.K)
原田 一志(スポーツ医科学法人<フィジカルコンディション>CEO兼ヘッドトレーナー) / 鍵井 輝子(株式会社 TAT)
顧問医師: 豊田 雅彦(うるおい皮膚科クリニック 院長)
監事: 中川 博史
主たる事業: 「アスリートネイルトレーナー養成講座」の実施・運用、アスリートネイルに関わるイベントの企画・運営
商標: アスリートネイル【商標登録番号】第 5391196 号
ネイルトレーナー【商標登録番号】第 5391197 号
爪切り指導士【商標登録番号】第 6775193 号
商標登録者 辛川 知美 登録日 2011年2月(2021年更新)

支援対象

小学校/中学校/高等学校/特別支援教育/その他:PTA・教職員研修等

対応可能時期

日程が合えば随時可能です。

必要経費

内容により異なりますが、活動の際に謝金・交通費・経費実費がかかります。

会場・定員・必要備品等

活動内容や人数にもよりますのでその都度お問い合わせください。

活動内容・活動状況

〈 歯磨きと同じくらい重要な爪切り 〉

日本での「ネイル」とは「女性がお洒落として楽しむもの」というイメージが先行しており、「爪」本来の機能性や爪切り・ケアの重要性については、残念ながらあまり認知されていません。しかし、手足の爪の機能性を正しく使うことは、健康上とても重要なことがわかっています。

「爪は白く伸びた部分を全部切るように」と学校や部活動で指導されているということも、今でもよく聞きます。これは、指導者である大人が「爪」について正しい知識が備わっていないからです。白く伸びたところを切り続けると、どんどん深爪になり爪が皮膚に食い込み、痛みや炎症が起り、手足をつかうことに違和感を感じてしまいます。手足に違和感があると脳に伝達がいくと、そこを庇おうと肘や膝の怪我につながる場合も多く見られるのです。

今でも「爪は白く伸びた部分を全部切るように」と指導されている学校様は、必ず一度ご活用ください!!

日本では1922年頃から専門講師を学校に派遣し「歯磨き」の啓発活動が行われ、今では生活に定着しております。それと同様に「正しい爪の切り方」を学校で指導する環境をつくり、若い世代へ爪ケアの重要性を伝えていくことに尽力いたします。

■ 某高校野球部にて「正しい爪の切り方」指導の様子



■ 運動部においての「正しい爪の切り方と競技力向上にむけて」セミナーの様子



担当者より一言

子ども達の爪が正しく切れていないことによる怪我や疾患につながるものがとても多いのが現状です。当会の活用により、正しい爪の切り方を学び知ることで大人(高齢)になるまで役立ちます。